

9 交通基盤

(1) 道路

①東北横断自動車道酒田線（山形自動車道）

- ・湯殿山 IC～酒田みなと IC間（53.1km）は、暫定2車線で平成13年8月までに供用した。（うち鶴岡 JCT～酒田みなと IC間約27.5kmが日本海沿岸東北自動車道と重用）
- ・月山 IC～湯殿山 IC間（約21km）は基本計画区間となっており、そのうち15.9kmは一般国道自動車専用道路として昭和56年7月に供用した。

②日本海沿岸東北自動車道（日本海東北自動車道）

- ・あつみ温泉 IC～鶴岡 JCT間（25.8km）は平成24年3月に供用した。
- ・酒田みなと IC～（仮称）遊佐鳥海 IC間（11.9km）は、平成21年5月に整備計画区間として決定し、新規に事業着手され調査、設計、工事が進められている。
- ・新潟、秋田県境部分については、基本計画区間となっていた新潟県境部約6.7km（朝日まほろば IC～あつみ温泉 IC間約40.8km）と秋田県境部約8.0km（（仮称）遊佐鳥海 IC～象潟 IC間約17.9km）は、平成24年1月の計画段階評価完了、都市計画決定（秋田県境区：H24.7.27、新潟県境区間：H24.12.25）、平成25年4月の新規事業採択時評価を経て、平成25年5月15日事業化が決定した。
- ・朝日温海道路では、平成28年11月に工事着工した。

【表48】高規格幹線道路の整備状況

（平成30年4月末現在）

	全国		東北		山形県		庄内管内	
	延長 (km)	比率 (%)	延長 (km)	比率 (%)	延長 (km)	比率 (%)	延長 (km)	比率 (%)
予定路線延長	11,520	100	1,882	100	341	100	116	100
基本計画延長	10,623	92	1,792	95	287	84	116	100
整備計画延長	9,428	82	1,438	76	243	71	106	91
供用延長	9,847	85	1,654	88	230	68	79	68

※日本海沿岸東北自動車道の鶴岡 JCT～酒田みなと IC間（約27km）は東北横断自動車道酒田線と重用。

【表49】庄内管内における各路線の状況

路線名	予定路線	供用区間	整備中区間	摘要
日本海沿岸東北自動車道	庄内管内 約53km	あつみ温泉 IC～鶴岡 JCT（25.8km） 計25.8km	酒田みなと IC～ （仮）遊佐鳥海 IC （11.9km） 朝日まほろば IC～あつみ温泉 IC（40.8km内県内6.7km） （仮）遊佐鳥海 IC～象潟 IC （17.9km内県内8.0km） 計26.6km	H24.3月供用 H21事業化 H25事業化 H25事業化
東北横断自動車道酒田線	庄内管内 約63km	湯殿山 IC～庄内あさひ IC（9.9km） 庄内あさひ IC～酒田 IC（31.3km） 酒田 IC～酒田みなと IC（11.9km） 計53.1km	—	H12.9月供用 H9.10月供用 H13.8月供用

※日本海沿岸東北自動車道の鶴岡 JCT～酒田みなと IC間（約27km）は東北横断自動車道酒田線と重用

【表50】一般道路（国道、県道）の状況（庄内管内）（平成29年4月1日現在）

国直轄管理			県管理		
国道	7号	83.7km	国道	112号	47.8km
	47号	29.8km		344号	27.7km
	112号	41.2km		345号	103.8km
(小計)	3路線	154.7km	(小計)	3路線	179.3km
			主要地方道	16路線	241.1km
			一般県道	51路線	437.0km
合計	3路線	154.7km	合計	70路線	857.4km

【表51】県管理道路の状況

(平成30年4月1日現在)

道路種別	実延長 (km)	改良済み		舗装済み		歩道延長 (km)	
		延長 (km)	改良率 (%)	延長 (km)	改良率 (%)	設置	延べ
一般国道							
（全県）11路線	565.6	516.4	91%	542.5	96%	334.0	490.8
庄内3路線	179.3	174.2	97%	174.3	97%	98.0	146.5
（112号）	47.8	47.8	100%	47.8	100%	23.7	39.4
（344号）	27.7	27.7	100%	27.7	100%	14.5	21.3
（345号）	103.8	98.7	95%	98.8	95%	59.8	85.8
主要地方道							
（全県）61路線	1,150.5	1,057.9	93%	1,076.6	94%	571.3	806.6
庄内16路線	241.1	232.6	96%	232.2	98%	158.4	219.0
一般県道							
（全県）189路線	1,366.4	1,181.0	86%	1,217.1	89%	567.7	776.9
庄内51路線	437.0	392.5	90%	394.6	90%	193.1	249.8
県管理道路計							
（全県）261路線	3,082.4	2,755.4	89%	2,836.2	92%	1,474.3	2,075.9
庄内70路線	857.4	799.2	93%	805.9	94%	449.5	615.3

※1 国土交通省直轄管理区間を除く

※2 全県のデータは平成29年4月1日現在

(2) 鉄道

庄内地域では、日本海縦貫線の一部を成し新潟県新津市と秋田県秋田市を結ぶ「羽越本線」、庄内地域と内陸地域を連絡する「陸羽西線」の2本の鉄道が運行されている。

羽越本線は、全線電化されており、全体の約半分（県内では約7割）が複線化されているが、陸羽西線は、非電化・単線となっている。

【表52】羽越本線と陸羽西線の状況

	羽越本線	羽越本線県内区間	陸羽西線
延長	新津～秋田 271.8km	鼠ヶ関～女鹿 91.5km (33.7%)	新庄～余目 43.0km
駅数	60	21	10
複線化率	50.8%	68.3%	0% (単線)
電化率	100%	100%	0% (非電化)

資料：山形県鉄道利用・整備強化促進期成同盟会『山形県の鉄道輸送』（平成30年3月版）

【表53】庄内～東京間ダイヤ比較

◆ 鶴岡～東京間

	キロ数	最短所要時間	平均所要時間	新幹線接続数
羽越本線経由	474.6km	3時間39分	4時間03分	特急上下各7本
陸羽西線経由	479.7km	4時間56分	5時間34分	上り7(うち快速1)下り7(うち快速1)

◆ 酒田～東京間

	キロ数	最短所要時間	平均所要時間	新幹線接続数
羽越本線経由	502.1km	3時間58分	4時間21分	特急上下各7本
陸羽西線経由	476.6km	4時間48分	5時間13分	上り6(うち快速1)下り7(うち快速1)

資料：総務課連携支援室調べ（平成31年3月末現在）

(3) バス

【表54】路線バス（乗合バス事業者）の運行状況

	路線数	運行回数（平日）	運行回数（土日・休日）
鶴岡田川管内	32	83.0往復	43.5往復
酒田飽海管内	10	28.5往復	15.0往復
鶴岡～酒田	5	17.0往復	10.0往復

資料：総務課連携支援室調べ（平成31年4月1日現在）

【表55】都市間定期高速バスの運行状況

	運行回数	所要時間（酒田基点）	備考
庄内～東京間	庄内⇄渋谷線 庄内⇄新宿線	1往復 1往復	約8時間45分
庄内～東京間	庄内⇄東京ディズニーランド	1往復	約9時間00分 H29.10.1運行開始
庄内～関西間	庄内⇄京都・大阪・USJ線	1往復	約13時間50分 H29.4.28運行開始
庄内～仙台間	庄内⇄仙台 ※1往復 仙台空港まで延伸	13往復	約3時間40分 約4時間05分 H31.4.1運行開始
庄内～山形間	庄内⇄山形	8往復	約2時間44分

資料：庄内交通高速バス時刻表（平成31年4月改正）

(4) 港湾

酒田港の平成30年の取扱貨物量は、外貿貨物（輸出入）が2,348,288トン（前年比-2.5%）、内貿貨物（移出入）が934,612トン（前年比-18.6%）、全貨物量が3,282,900トン（前年比-7.7%）となった。

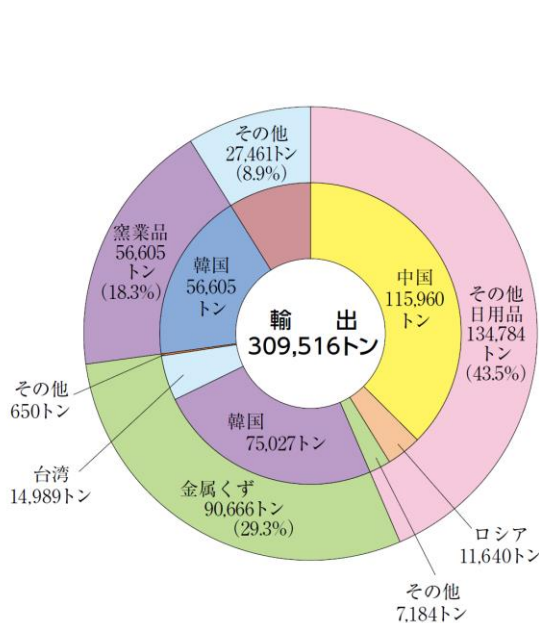
コンテナ貨物量（実入りコンテナ）は、輸出が15,848TEU（前年比-11.2%）、輸入が9,473TEU（前年比-9.9%）、輸出入合計が25,321TEU（前年比-10.7%）となった。

【表56】輸移出入貨物取扱量の推移

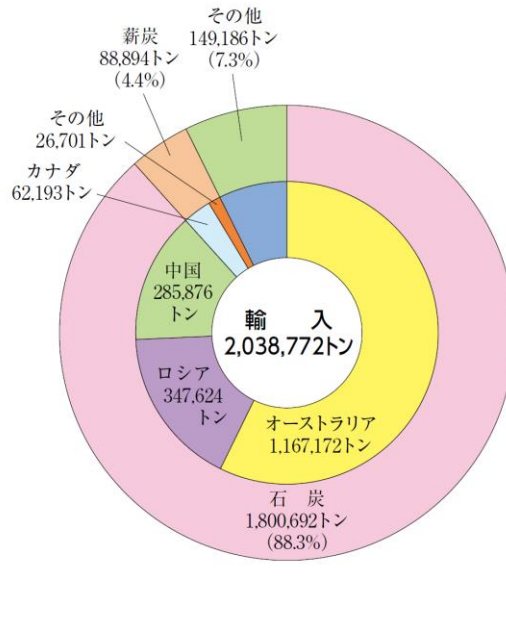
（単位：トン）

区分		平成10年	平成15年	平成20年	平成25年	平成30年
外貿	輸出	78,751	90,796	127,657	194,606	309,516
	輸入	1,887,118	2,063,377	2,079,922	2,104,971	2,038,772
	計	1,965,869	2,154,173	2,207,579	2,299,577	2,348,288
内貿	移出	561,171	883,368	836,116	788,240	280,657
	移入	1,170,671	1,057,795	795,382	707,844	653,955
	計	1,731,842	1,941,163	1,631,498	1,496,084	934,612
合計		3,697,711	4,095,336	3,839,077	3,795,661	3,282,900

【図18】輸出貨物品種（310千トン）の内訳



【図19】輸入貨物品種（2,039千トン）の内訳



資料：酒田港統計年報

【表57】コンテナ貨物量の推移

（単位：TEU）

区分		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
実入りコンテナ	輸出	6,933	12,346	14,272	17,853	15,848
	輸入	6,866	9,682	9,386	10,512	9,473
	計	13,799	22,028	23,658	28,365	25,321
総数 (空コンテナ込)	輸移出	11,238	17,084	18,663	23,095	20,708
	輸移入	12,320	18,010	18,268	23,540	20,543
	計	23,558	35,094	36,931	46,635	41,251
便数		139	251	324	184	138

資料：酒田港統計年報

(5) 空港

庄内空港は、平成3年10月に開港し、定期便等の総利用者数は、10,074,959人となった。(平成30年12月31日現在、チャーター便利用者数含まず)

東京線は、平成15年7月から4便化され、また、平成18年4月からは夜間駐機が実施されて、東京滞在が約12時間可能になるなど、庄内側からの利便性が大幅に向上している。

チャーター便(国際、国内)については、開港当初から平成30年12月末までに553便が運航されて、利用者は、67,163人となっている。

なお、利用者の減少等により、札幌線は平成20年4月から路線休止に、大阪線は平成21年3月末で路線廃止となった。

【表58】庄内空港定期便等利用状況の推移(暦年)

(上段：利用者数、下段：搭乗率、単位：人、%)

		H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
東京線	東京→庄内	177,827 64.2	174,953 67.4	174,952 61.4	173,727 60.5	183,277 65.4	183,969 69.3	189,889 67.2	195,983 66.8	195,425 73.5
	庄内→東京	177,122 64.1	177,538 68.4	177,643 62.5	175,862 61.4	184,070 65.6	179,313 67.6	189,421 67.1	194,314 66.3	190,052 71.8
	計	354,949 64.1	352,491 67.9	352,595 62.0	349,589 60.9	367,347 65.5	363,282 68.4	379,310 67.1	390,297 66.5	385,477 72.7
大阪線	大阪→庄内	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	庄内→大阪	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	354,949 64.1	352,491 67.9	352,595 62.0	349,589 60.9	367,347 65.5	363,282 68.4	379,310 67.1	390,297 66.5	385,477 72.7	
利用者数累計	7,134,571	7,487,062	7,839,657	8,189,246	8,556,593	8,919,875	9,299,185	9,689,482	10,074,959	

資料：庄内空港事務所調

【図20】庄内空港定期便等利用状況の推移(暦年)

